

林業安全コラム

新たな視点でみつめる職場
創意と工夫で安全管理 惜しまぬ努力で築くゼロ災
(平成30年度 全国安全週間スローガン)

○ 平成29年の林業労働災害発生状況（確定値）について

平成29年の林業における労働災害発生状況（確定値）は、死亡者数は40名で前年に比べ1名減少しています。一方、死傷者数は1,314名で、前年より247名（15.8%）減少しました。

死傷災害は減少していますが、死亡災害は近年減少がみられないことから、特に死亡災害が多発している伐木等作業について、「チェーンソーによる伐木等作業の安全に関するガイドライン」等に基づき、適切な伐木等の作業方法や防護衣等の着用の周知徹底等による指導をお願いします。

平成29年における死亡災害発生状況（確定）

業種	平成29年 (1月～12月)		平成28年 (1月～12月)		平成27年 (1月～12月)		対28年比較		対27年比較	
	死亡者数 (人)	構成比 (%)	死亡者数 (人)	構成比 (%)	死亡者数 (人)	構成比 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)	増減数 (人)	増減率 (%)
全産業	978	100.0	928	100.0	972	100.0	50	5.4%	6	0.6%
建設業	323	33.0	294	31.7	327	33.6	29	9.9%	-4	-1.2%
林業	40	4.1	41	4.4	38	3.9	-1	-2.4%	2	5.3%

資料：厚生労働省「平成29年における労働災害発生状況（確定）」

平成29年における死傷災害発生状況（死亡災害及び休業4日以上の死傷災害）（確定）

業種	平成29年(1月～12月)		平成28年(1月～12月)		対28年比較	
	死傷者数(人)	構成比 (%)	死傷者数(人)	構成比 (%)	増減数(人)	増減率 (%)
全産業	120,460	100.0	117,910	100.0	2,550	2.2
建設業	15,129	12.6	15,058	12.8	71	0.5
林業	1,314	1.1	1,561	1.3	-247	-15.8

資料：厚生労働省「平成29年における労働災害発生状況（確定）」

○ 熱中症による死傷災害の発生状況について

平成29年の「職場における熱中症による死傷災害の発生状況」（確報）によると、平成29年の職場での熱中症による死傷者数（休業4日以上）は544人で前年より82人増加し、そのうち死亡者数は14人で前年より2人増加しました。

林業では、熱中症による死傷者数（同）は7人で前年より6人減少し、そのうち死亡者数は0人（前年は1人）でした。

本年も熱中症による労働災害の発生が懸念されますので、日陰等の涼しい休憩場所の確保と休憩時間の十分な確保やこまめな水分・塩分補給、透湿性・通気性の良い服装の着用などの対策を心がけていただくようお願いします。

林業死亡労働災害多発警報発令状況（林業・木材製造業労働災害防止協会発表）
・北海道（警報発令期間：H30.3.23～H30.6.30）

・一人親方の労災保険特別加入制度のしおりがありますので、加入をお考えの方は以下のURLをご覧ください。

<http://www.mhlw.go.jp/new-info/kobetu/roudou/gyousei/rousai/040324-6.htm>

・林業退職金共済制度は掛金の税法上や国や自治体等の補助などの優遇措置がありますので、林業現場で働く方々の加入のご協力をお願いします。

・労働安全指導者による安全診断が費用負担なしに受診できます。

（お問い合わせ：全国素材生産業協同組合連合会 林業労働安全推進対策事務局

TEL:070-6437-1562 FAX:03-5802-3298 E-mail:motojima@zousei-osei.org)

林野庁
林業労働対策室
労働安全衛生班
TEL:03-3502-1629